

大隅支部だより

1 平成24年度年間行事計画

	開催日	行事内容	場所
1	4月18日(水)	平成24年度大隅支部総会	鹿屋市立図書館
2	1月8日～	「毎月23日は子どもといっしょに読書の日」ポスター巡回展	大隅支部
3	未定	大隅支部先進地視察	

2 支部活動について

2年間、お互いの館からの多数の参加で先進地視察を重ねて来ました。1泊2日の研修で視察の成果はもちろんのこと、参加者の人間関係もできて気兼ねなく話ができるようになり、意気投合する場面も多く盛り上がっている支部活動振りはです。今年度も各館ともに情報交換を密に行いながら読書活動推進に努めていきます。

3 支部情報(各図書館情報)

【鹿屋市立図書館】

鹿屋市立図書館の平成24年度新事業「ふるさと再発見塾」

鹿屋市立図書館は今年度の自主事業として「ふるさと再発見塾」を立ち上げました。3月から4月にかけて募集を行ったところ42名の応募があり、抽選で30名の塾生(40代～80代)を決めました。5月に1回目の講座を開きましたが、なかなか好評でした。こういう企画で利用者の掘り起こしにもつなげていきたいと考えています。

趣旨：平均寿命の延びにより生涯現役・生涯学習の気運は年々高まってきている。その一方で若年層の活字離れという現状もある。自分たちの住むふるさとの再発見をテーマにすることによって市民の学習意欲を高めるとともに、新たな図書館像を実現していく。また、地域で活動している有識者を講師にし、地域文化の活性化も図っていく。

対象者：原則、鹿屋市在住又は市内に通勤している人。ただし、趣旨に賛同し、学習意欲のある人なら近隣市町の人も可。定員30名。

期間：平成24年5月～平成24年12月(毎月第3土曜日 14時～16時)

内容

5月19日 文化財から歴史を学ぶ(講師：小竹真吾・鹿屋市文化センター職員)
(住んでいる町の歴史や史跡を知れば、わが町にもっと愛着が湧く)

- | | |
|--------|--|
| 6月16日 | 柔道の国際化から伝えたいもの（講師：濱田初幸・鹿屋体育大学准教授）
（金メダリスト・ヤワラちゃんの指導をとおして見えてきたもの） |
| 7月21日 | 新聞の楽しい読み方（講師：堀之内宏光・南日本新聞社鹿屋総局長）
（毎日何げなく読んでいる新聞だが、日々、情報が満載されている） |
| 8月18日 | 書に親しむ（講師：田貫独心・書家）
（書の形を学ぶ中から漢字や書の歴史を知る） |
| 9月15日 | 図書館の上手な使い方を教えます（講師：妹尾ひとみ・市立図書館員）
（図書館を使いこなすようになればもっと楽しく図書館を利用できる） |
| 10月20日 | かごしまの文学の先駆者たち（講師：立石富男・市立図書館長）
（鹿児島は果たして文学不毛の地なのか？郷土作家について調べる） |
| 11月17日 | 大隅の自然をもっと知ろう（講師：肥後昌幸・垂水市教育長）
（私たちの住む大隅は自然がいっぱい。その自然について語る） |
| 12月15日 | 美しい星空を語る（講師：西井上剛資・輝北天球館長）
（夜になると星空が輝きます。身近な星空に目を向けてみましょう） |

【垂水市立図書館】

季節のおはなしシアターとして、「夏のおはなしシアター」を夏季休業中に実施予定です。絵本の読み聞かせをはじめ、様々なおはなしをお届けしようと計画しています。夏の暑い日約1時間程度、皆さんをおはなしの世界にお連れします。

【志布志市立図書館】

今年で開館15年目を迎える志布志市立図書館は、本館と五つの分館、2台の移動図書館車を結ぶ新図書館システムの更新をし、自宅のパソコンや携帯電話からも本の予約が可能になる予定です。また、図書館ボランティアと連携しながら、夜のおはなし会なども企画し、市民に親しまれる図書館サービスの充実を図っていきます。

【曾於市立図書館】

7月末に図書館まつりを計画中です。読み聞かせに始まり「速読」に終わる2週間を演出するのに検討を重ねています。幼児から高齢者の皆さんに及ぶ年齢層で楽しく、おもしろく過ごせたらいいかなと願っています。

【大崎町立図書館】

「大崎町子ども読書活動推進計画（改定版）」に基づき家庭・地域・学校等の関係機関と連携を強化して、読書活動の推進に努めています。今年度は、図書館ボランティアの受入を重点目標として読書活動の更なる展開を図ります。

【東串良町総合センター図書室】

＜今年度の取組＞

スタンプキャンペーン第3弾として、『ワクワク★くじびき大会』を実施します。

貸出1冊につきスタンプを1個で、10個貯まると1回くじがひけます。

くじは空クジ無しで学用品や日用品などが当たります。

（期間は第1期が6月1日～7月31日・第2期が9月1日～11月30日）

【南大隅町図書館】

今年度は、図書選書のテーマとしてⅠ「漫画で作ろう 親子の絆」、Ⅱ「1970年代コレクション」、Ⅲ「ドラゴンと岬のコレクション」とセグメントした3つのテーマで年間予算の50%を傾注します。また、Ⅰの漫画については生涯学習講座と連携した「親子で作ろう おススメ漫画の帯制作講座」や「親子漫画読書感想文コンテスト」の実施を検討中です。漫画については外部の選書委員会を設置しましたので、大人向けの漫画を7月末までに大量入荷予定です。

Check it out !

【錦江町文化センター図書室】

年2回各小学校へへの出前読み聞かせを行っています。

今年から高齢者の為に本の宅配サービスを始めました。幅広い年代の方々に利用して頂けるような図書室にしていきたいと思えます。

【肝付町文化センター図書室】

☆本年度の取組

春夏秋冬年4回の「お話の時間」に参加した子どもたちに、スタンプラリーを実施します。4回実施の内、3回以上参加した人にプレゼントがあります。プレゼントは最後のお楽しみということで……。また、ボランティアグループ（チューリップの会）で本年度は、「こうやまやぶさめ」の大型紙芝居を制作中で、緑陰読書会でお披露目の予定です。